

2019.11. 7 <計3枚>

京都教育記者クラブ加盟社 各位  
長岡京市政記者クラブ加盟社 各位

立命館大学広報課

13カ国の高校生が考える「プラスチックごみ問題」の解決策とは？

## 「Rits Super Global Forum 2019」開催

立命館高等学校(京都府長岡京市、校長:堀江未来)は、海外12高校の生徒約70人と、日本国内3校(立命館高等学校、立命館宇治高等学校、立命館守山高等学校)の生徒約60人が参加する「Rits Super Global Forum 2019」(以下、RSGF2019)を、11月12日(火)から16日(土)までの5日間、立命館中学校・高等学校において開催いたします。

日本をはじめ、台湾、フィリピン、インド、フランス、ネパール、イギリス、カナダ、スウェーデン、タイなどの高校生が現代社会の直面する課題をめぐって、英語でディスカッションを行い、その解決策を探ります。今年のテーマは、「プラスチックごみをいかに減らすか」です。

2019年6月に開催されたG20大阪サミットでは、「廃プラスチックによる海洋汚染問題」が注目を集めました。毎年800万トン(ジャンボジェット機5万機分相当)ものプラスチックごみが海洋投棄されています。現在、すでに海にあるとされている1億5,000万トンものプラスチックごみと合わせると、2050年には、魚よりプラスチックごみの量の方が海には多くなるといわれています。

参加生徒は、RSGF2019に向けて、自国において専門家による講義やフィールドワークなどを実施し、プラスチックごみが環境にどれほど深刻な影響を与えているかについて学習を始めています。本校では、世界の環境問題についての理解を深めるべく、実際に課題解決に従事されている当事者の方々からのお話を伺ったり、「ゴミ問題、特にプラスチックごみ問題」に関わる学習を行ったりしています。また、SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)の目標達成に向けて取り組む学生団体:立命館大学 Sustainable Week 実行委員会とコラボレーション企画を実施し、SDGsについての理解を深めています。

RSGF2019では、参加生徒が学校や国籍を越えたグループごとに、「3R( Reduce リデュース、Reuse リユース、Recycle リサイクル )の考えに基づき、様々な視点から「プラスチックごみをいかに減らすか」について、それぞれの実体験や問題意識、事前の学びの成果などを共有しながら、議論を行います。最終日には、参加者全員による全体討議を通じて、具体的なアクション・プランを提言します。

記

日程: 2019年11月12日(火)~11月16日(土)

場所: 立命館中学校・高等学校(京都府長岡京市)、キャンパスプラザ京都(京都府京都市)

内容: 別紙をご参照ください。

その他: 使用言語は英語です。

取材時に通訳を希望される場合は、以下の担当までご連絡ください。

教員や参加者等へのインタビューの設定も可能な範囲で対応させていただきます。 以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当:中村

TEL. 075-813-8300

## 別紙

立命館高等学校(京都府長岡京市)は、2014年4月に文部科学省による「スーパーグローバルハイスクール(SGH)事業」指定校となり、2018年度で5年間の指定を終えました。指定終了後も、この5年間の取り組みの成果を継続すべく、新たにSDGsの17のゴールから選んだいくつかのものを主なテーマとして、今年も様々な取り組みを行っています。

立命館大学の国際系学部、立命館アジア太平洋大学(APU)と連携できる優位性を最大に発揮し、国際的な舞台で活躍するグローバル・リーダーの育成に取り組んでいます。年間を通じて数多くの国際交流プログラムを実施しており、また、独自プログラムによって実践的で高度な英語力を身につけることができることはもちろん、「人類への貢献」に向けた使命感、世界平和を実現するための問題解決能力や判断力、未知の分野に挑む積極性などを養う教育にも注力しています。

■立命館中学校・高等学校 Web サイト <http://www.ritsumei.ac.jp/fkc/>

### 1. Rits Super Global Forum 2019 について

#### (1) 目的

- ① 高校生の視点から、平和な社会の実現に向けて、世界的な課題を通してグローバル 이슈について考え、実体験に基づく経験を共有し、グループ討議を通じて課題解決を目指すことの大切さを学ぶ。世界の食糧安全保障をめぐる課題を取り上げる。
- ② 同年代の高校生が共同で生活する体験を通して、視野を広げ、課題に取り組む姿勢を身につける。
- ③ 参加した高校生の友好を深め、将来のグローバル・リーダーへの素養を高めるとともに、フォロワーシップを伴うリーダーシップを身につける。

#### (2) 参加者

- 高雄高級中学 6人(台湾)
  - 高雄女子高級中学 6人(台湾)
  - フィリピンサイエンスハイスクール 7人(フィリピン)
  - ラッフルズ・インスティテューション 8人(シンガポール)
  - Leyte Normal University - Integrated Laboratory School 7人(フィリピン)
  - アミティ・インターナショナル・スクール 6人(インド)
  - ブタニカント・スクール 4人(ネパール)
  - インスティテュート・ドゥ・ジェネク 6人(フランス)
  - カンボーン・サイエンス・インターナショナル・アカデミー 5人(イギリス)
  - フォート・リッチモンド・コレジエイト 4人(カナダ)
  - チトラダ・スクール 4人(タイ)
  - Ystad Gymnasium 5人(スウェーデン)
  - 立命館宇治高等学校 5人
  - 立命館守山高等学校 4人
  - 立命館高等学校 2年生および3年生 GL コース(※1)、1年生 GJ クラス(※2)の生徒 89人、本校に留学中の留学生 3人(タイ、台湾、ベトナム)
- ※1 GL コース・・・世界の課題を解決するグローバル・リーダーをめざして2年間、国際性と語学力を高めるコース。高等学校2・3年次に所属する。

※2 GJ クラス・・・将来のグローバルな活躍に向けて、All English の授業などにより、国際感覚と語学力を養っていく特別クラス。中学校3年次および高等学校1年次に所属する。

そのほか立命館大学に留学中の大学生・大学院生を中心とする Teaching Assistant 約10人

(3) 開催概要およびタイムスケジュール

日にち	時間	内容	場所
11/12(火)	午前	<ul style="list-style-type: none"> <li>■開会式</li> <li>■代表生徒による学校紹介プレゼンテーション①</li> </ul>	立命館中学校・高等学校
	午後	<ul style="list-style-type: none"> <li>■立命館生徒および海外生徒による「ゴミ問題の解決」をテーマにしたポスターセッション、ディスカッション</li> <li>※期間中は校内の宿泊施設とホームステイに分かれて宿泊</li> <li>■ディスカッション①</li> </ul>	
11/13(水)	終日	<ul style="list-style-type: none"> <li>■スタディツアー(校外フィールドワーク)</li> <li>・Keynote Lecture 谷 晶 氏 (NPO ゼロ・ウェイストアカデミー 理事長)</li> <li>*2019年世界経済フォーラム年次総会(通称ダボス会議)共同議長</li> </ul>	キャンパスプラザ京都 京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路939
11/14(木)	午前	<ul style="list-style-type: none"> <li>■代表生徒による学校紹介プレゼンテーション②</li> <li>■ディスカッション①(続き)</li> <li>5つのアプローチごとにグループを編成、食糧安全保障をめぐる問題について討議</li> </ul>	立命館中学校・高等学校
	午後	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ディスカッション②</li> <li>■文化交流、キャンパスツアー等</li> </ul>	
11/15(金)	午前	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ディスカッション②(続き)</li> <li>ディスカッション①で深めた内容を持ち寄り、さらに食糧安全保障をめぐる問題についての討議を深める</li> </ul>	立命館中学校・高等学校
	午後	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ディスカッション②(続き)</li> <li>■文化発表</li> </ul>	
11/16(土)	午前	<ul style="list-style-type: none"> <li>■各グループによる最終プレゼンテーション</li> <li>■全体討議</li> </ul>	立命館中学校・高等学校
	午後	<ul style="list-style-type: none"> <li>■フェアウェル・パーティー</li> <li>■閉会式</li> </ul>	

※RSGFの詳細なプログラムの時程につきましては、以下のサイトをご参照ください。

<http://www.fkc.ritsumei.ac.jp/fkc/rsgf/itinerary.html>

以上